

小田急沿線 自然ふれあい歩道

小田急沿線自然ふれあい歩道とは、
小田急沿線に点在する身近な自然や文化財などを紹介する
環境活動の一つです。コースは全70コース。
各コースの最寄り駅でチラシを配布しています。

善行駅(東俣野中央公園)コース

悠久の地形の成り立ちを体感し、台地の斜面林をバックとする
パノラマ景観を楽しみながら、当地の神社の歴史に触れるコースです。

コース内の主なみどころ



【① 県立体育センター】

1968年に保健体育指導者の育成やスポーツの科学研究を目的として設立された総合施設です。さまざまな樹木が植栽され、夏に青紫色の蝶型花を十数個穂状に開花するマメ科のナンテンハギを観察することができます。



【② 立石神社】

祭神は大山祇命(おおやまずみのみこと)です。昔、食糧に困窮した折、当地の人々は大山阿夫利神社より水をもらい受け、豊作と子孫末代の繁栄を祈ったと伝えられています。社殿左側にある力石は、立石の地名の起源ともなったそうです。



【③ 東俣野中央公園】

園内には本格的な運動が行える広場、子供の遊戯や憩いの場になる芝生広場があり、多くの近隣の人々が散策に訪れます。展望台からは、相模野台地と境川によってつくられた高低差のあるパノラマ景観を楽しむことができます。



【④ 神明社】

平安時代後期の鎌倉権五郎景政および三浦義澄が崇敬したと伝えられています。2度再建された後、1973年に改築され、現在に至っています。境内にはイチョウのほか、イヌマキ、サワラ、モチノキ、アジサイなどが植栽されています。



【⑤ 鶴嶋天神社】

祭神は、菅原大神(すがはらのおおかみ)と御嶽大神(みたけのおかみ)です。境内は小規模ながらイチョウ、ウメ、サクラ、ツバキ、ナンテン、マンリョウなどの樹木に囲まれ、瞑想的な静寂の中で日ごろの喧騒をふと忘れることのできる場所です。



【⑥ 沿道の植物】

鶴嶋天神社から駅までの途中、歩行者専用の緑道が整備されています。緑道の傍らには、キダチチョウセンアサガオ、メランポディムなどが植えられています。メランポディムはアメリカ南部原産の植物で、鮮黄色の花が咲きます。

スマートフォンをお持ちなら…

小田急沿線自然ふれあい歩道アプリを無料配信中!

スマートフォンのGPS機能を使って、現在位置の確認も可能。
お散歩のお供に、便利なアプリをご活用ください。



列車運行状況および
各駅時刻表はコチラから

小田急電鉄

検索

www.odakyu.jp



小田急沿線
自然ふれあい歩道
コースマップ



ルート 合計約7.0km

メイン
ルート

善行駅 150m 県立体育センター 1800m 立石神社 1350m
東俣野中央公園 1250m 神明社 1100m 鶴嶋天神社 350m
沿道の植物 1000m 善行駅

凡例

メインルート	緑地
サブルート	畑
道路	公園・果樹園
鉄道	広場・運動場など
高速道路	水田
川・池	建物
① みどころ	みどころポイント
Point...	ワンポイント解説
遊びの小川	ビューポイント
	信号機
	カーブミラー
	看板・道標
	神社
	寺
	あずまや

